

ワクチン接種の流れ

1 接種可能な時期を確認する

ご自身の接種の順番を確認して下さい。

新型コロナウイルスワクチン接種の順番

- ① 医療従事者等
- ② 療養型医療施設または高齢者施設の入所者(65歳以上)と従事者
- ③ 居宅サービス[※]の利用者(65歳以上)と従事者
 - 1 75歳以上(昭和22年4月1日以前に生まれた方)
- ④ ②～③以外の高齢者
 - 2 65歳から74歳(昭和22年4月2日から昭和32年4月1日に生まれた方)
- ⑤ 基礎疾患のある16歳から64歳の方
- ⑥ ⑤以外の16歳から64歳の方

※ 該当する居宅サービス一覧

ホームヘルプ(訪問介護)	訪問入浴介護	訪問リハビリテーション
訪問看護	デイサービス(通所介護)	デイケア (通所リハビリテーション)
福祉用具レンタル	居宅療養管理指導(薬剤師、 歯科衛生士等による訪問)	基準緩和デイサービス (あさざり、まごの手)
ショートステイ(短期入所)		

◎ワクチン接種するにはご本人の同意が必要です。

- ・現在、何かの病気で治療中の方や体調など接種に不安がある方は、かかりつけ医とご相談の上、ワクチンを受けるかどうかお考えください。

◎ワクチンは3週間の間隔で2回接種します。

◎ワクチン接種の副反応について→P12参照

◎原則、入院中・入所中の方等を除きワクチンは住民票のある市(住民票所在地)で受けます。

◎住民票所在地(飛驒市)以外での接種について

- ・入院・入所中の医療機関や施設でワクチンを受ける方→医療機関や施設でご相談下さい。
- ・基礎疾患で治療中の市外の医療機関でワクチンを受ける方→医療機関でご相談下さい。
- ・お住まいが住民票所在地(飛驒市)と異なる方→実際にお住まいの地域でワクチンを受けられる場合があります。実際にお住まいの市町村の相談窓口にお問合せ下さい。

2 接種が受けられる医療機関を確認する

『新型コロナワクチン委託医療機関一覧』でワクチンを受けることができる医療機関を確認してください →P5 参照

3 ワクチン接種日を予約する

予約方法は2つあります



電話予約

コールセンターに電話して予約していただく方法です。全ての医療機関の予約を同じ番号で受け付けます。→P4 参照

インターネット予約

パソコンや、スマートフォンによるインターネットでの予約方法です。ご家族が代理で予約できます。→P6 参照

- ・居宅サービス利用者の方の予約を優先的に行います。（詳しい予約時期は別紙参照）
- ・予約受付開始日はワクチンの入荷状況により、市のホームページ・広報ひだ・同報無線等でお知らせします。お待ちいただく可能性はありますが、接種を希望される全ての方が接種できるよう、ワクチンは順次供給されます。安心してお待ち下さい。
- ・予約された個人情報は、市から医療機関に提供しますので、ご了承ください。

予約の流れと注意事項

日	月	火	水	木	金	土
	1 日 祝	2 月	3 水	4 木	5 金	6 土
7 日 祝	8 月	9 火	10 水	11 木	12 金	13 土
14 日 祝	15 月	16 火	17 水	18 木	19 金	20 土
21 日 祝	22 月 祝	23 火	24 水	25 木	26 金	27 土
28 日	29 月	30 火	31 水			

● 1回目の接種日の予約をする

◎接種後は15～30分ほど医療機関で様子を見ていただく必要がありますので、接種する日は時間に余裕のある日にしてください。

◎2回目の接種日は、20日の間隔を空けた3週間後の同じ曜日の同じ時間になります。接種される本人と付き添いの方の都合を確認の上、1回目の接種日を予約ください。

◎2回目の接種も1回目と同じ医療機関となります。

◎意思疎通の困難な方や、身体に不安のある方は付き添いの方に必ず受診から帰宅まで同行していただくようお願いします。1回目も2回目も付き添いが同行できる日に予約してください。

●予約された後、接種する医療機関と接種日時が書かれたハガキが届きます。

電話で予約する方法



【ワクチン接種予約受付番号】

すべて同じ電話番号で予約を受け付けます



コールセンター

0577-62-9030

月・水・木・金 9:00~17:00 (祝日を除く)

※火曜日はメンテナンス (予約数の調整) のため予約はできません。
(ワクチンに関するお問い合わせ等は受け付けております。)



【予約する時にお聞きする事】

※接種券番号をうかがいますので、
接種券 (住所氏名が書いてある、シールになっている用紙)
をお手元に準備してお電話下さい。

✓接種券番号(10桁の数字です)



接種券				
券種	2	ワクチン接種	1	回目
請求先	岐阜県飛騨市		000000	
券番号	0000000000			
氏名	〇〇 〇〇〇			

✓生年月日(西暦)

✓居宅サービス(※P1:居宅サービス一覧参照)の利用者か利用者でないか

✓ワクチン接種希望の日にち

(注)2回目の接種日は1回目の3週間後の同じ曜日・時間に自動予約されます。

2回目の都合を確認してから、1回目の予約をしてください。

✓接種する希望の病院・時間

✓氏名

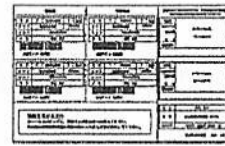
✓電話番号

4 1回目の予約日にワクチンを受けに行く

接種費用は **無 料** です（全額公費）

当日の
持ち物

- ・接種券
 - ・予診票
 - ・本人確認書類（運転免許証、健康保険証等）
 - ・予約ハガキ 予約された後に届きます
- } このお知らせに同封されています



接種券について

（住所氏名が書いてある、シールになっている用紙）

- ・同封された接種券で、**2回分**の接種が可能です。
- ・「**予防接種済証**」もついているので、毎回切りはなさず台紙ごとお持ちください。

予診票について

（新型コロナワクチン接種の予診票 2回分）

- ・見本を参考に、自宅で記入して医療機関にお持ち下さい。（冊子に記入見本があります）

予約ハガキについて

- ・予約された後、医療機関と受付時間が書かれたハガキが届きます。
- ・再発行できませんので紛失しないように十分ご注意ください。

5 ワクチン接種を受ける

◎ワクチンを受ける前の注意点

- ・予約時間の10分前には、接種する医療機関で受付をして下さい
- ・接種前にご自宅で体温を測定し、明らかな発熱がある場合や体調が悪い場合などは接種を控え、医療機関に早急にご連絡ください
- ・接種当日は、肩を出しやすい服装でお越しください

◎ワクチンを受けた後の注意点

- ・ワクチンの副反応等については、P12「ワクチンの副反応および接種後の注意点について」及び「新型コロナワクチン予防接種についての説明書」をお読みください

6 2回目接種後、接種済証を受け取る

- ・2回目の接種終了後は、医療機関から「**予防接種済証**」が渡されますので、介護保険被保険者証に挟んでおくなど、大切に保管してください

ワクチンの副反応および接種後の注意点について

◎接種後15分以上は医療機関にて様子を見てください。

接種後、すぐに現れる可能性のある副反応

○アナフィラキシー

- ・薬や食物が体に入ってから、短時間で起きることのあるアレルギー反応です。
- ・じんま疹などの皮膚症状、腹痛や嘔吐などの消化器症状、息苦しさなどの呼吸器症状が、急に起こります。血圧低下や意識レベルの低下(呼びかけに反応しない)を伴う場合をアナフィラキシーショックと呼びます。
- ・起こることはまれですが、接種後にもアナフィラキシーが起こっても、すぐに対応が可能なよう、医療機関では、適切な医療体制を整備しています。

○血管迷走神経反射

- ・ワクチン接種に対する緊張や、強い痛みをきっかけに、立ちくらみがしたり、血の気が引いて時に気を失うことがあります。
- ・誰にでも起こる可能性がある体の反応で、通常、横になって休めば自然に回復します。
- ・倒れてケガをしないように、背もたれのある椅子に座って様子を見てください。

◎接種後数日は副反応に注意しましょう。

接種後、数日以内に現れる可能性のある副反応

発現割合	症 状
50%以上	接種部位の痛み、疲労、頭痛
10-50%	筋肉痛、悪寒、関節痛、下痢、発熱、接種部位の腫れ
1-10%	吐き気、嘔吐

*接種直後よりも翌日に痛みを感じている方が多いです。

*これらの症状の大部分は、接種後数日以内に回復しています。

*疲労や関節痛、発熱など、1回目より2回目の方が、頻度が高くなる症状もあります。

*上記の症状が数日たっても良くならないなど心配な場合は接種した医療機関に相談して下さい。

新型コロナワクチン予防接種についての説明書

ファイザー社製

新型コロナウイルスワクチン接種について

本ワクチンの接種は国と地方自治体による新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）ワクチン接種事業の一環として行われます。本ワクチンの接種は公費対象となり、希望者は無料で接種可能です。なお、本ワクチンは16歳以上の方が対象です。

ワクチンの効果と投与方法

今回接種するワクチンはファイザー社製のワクチンです。新型コロナウイルス感染症の発症を予防します。

ワクチンを受けた人が受けていない人よりも、新型コロナウイルス感染症を発症した人が少ないということが分かっています。（発症予防効果は約95%と報告されています。）

販売名	コミナティ [®] 筋注
効能・効果	SARS-CoV-2による感染症の予防
接種回数・間隔	2回（通常、3週間の間隔） ※筋肉内に接種
接種対象	16歳以上（16歳未満の人に対する有効性・安全性はまだ明らかになっていません。）
接種量	1回0.3 mLを合計2回

- 1回目の接種後、通常、3週間の間隔で2回目の接種を受けてください。（接種後3週間を超えた場合は、できるだけ速やかに2回目の接種を受けてください。）
- 1回目に本ワクチンを接種した場合は、2回目も必ず同じワクチン接種を受けてください。
- 本ワクチンの接種で十分な免疫ができるのは、2回目の接種を受けてから7日程度経って以降とされています。現時点では感染予防効果は明らかになっていません。ワクチン接種にかかわらず、適切な感染防止策を行う必要があります。

予防接種を受けることができない人

下記にあてはまる方は本ワクチンを接種できません。該当すると思われる場合、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 明らかに発熱している人（※1）
- 重い急性疾患にかかっている人
- 本ワクチンの成分に対し重度の過敏症（※2）の既往歴のある人
- 上記以外で、予防接種を受けることが不適当な状態にある人

（※1） 明らかな発熱とは通常 37.5℃以上を指します。ただし、37.5℃を下回る場合も平時の体温を鑑みて発熱と判断される場合はこの限りではありません。

（※2） アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状。

予防接種を受けるに当たり注意が必要な人

下記にあてはまる方は本ワクチンの接種について、注意が必要です。該当すると思われる場合は、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人
- 過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいる人
- 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある人
- 過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた人
- 過去にけいれんを起こしたことがある人
- 本ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある人

（うらへ続く）

妊娠中、又は妊娠している可能性がある人、授乳されている人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

本剤には、これまでのワクチンでは使用されたことのない添加剤が含まれています。過去に、薬剤で過敏症やアレルギーを起こしたことがある人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

接種を受けた後の注意点

- 本ワクチンの接種を受けた後、15 分以上（過去にアナフィラキシーを含む重いアレルギー症状を起こしたことがある方や、気分が悪くなったり、失神等を起こしたりしたことがある方は 30 分以上）、接種を受けた施設でお待ちいただき、体調に異常を感じた場合には、速やかに医師へ連絡してください。（急に起こる副反応に対応できます。）
- 注射した部分は清潔に保つようにし、接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部分はこすらないようにしてください。
- 当日の激しい運動は控えてください。

副反応について

主な副反応は、注射した部分の痛み、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、発熱等があります。また、まれに起こる重大な副反応として、ショックやアナフィラキシーがあります。なお、本ワクチンは、新しい種類のワクチンのため、これまでに明らかになっていない症状が出る可能性があります。接種後に気になる症状を認めた場合は、接種医あるいはかかりつけ医に相談しましょう。

予防接種健康被害救済制度について

予防接種では健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことができないことから、救済制度が設けられています。

新型コロナワクチンの予防接種によって健康被害が生じた場合にも、予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金等の給付）が受けられます。申請に必要な手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

新型コロナウイルス感染症について

SARS-CoV-2 による感染症が発症すると、熱や咳など風邪によく似た症状がみられます。軽症のまま治癒する人も多い一方、重症化すると、呼吸困難などの肺炎の症状が悪化し、死に至る場合もあります。

今回接種する新型コロナウイルスワクチン（ファイザー社製のワクチン）の特徴

本剤はメッセンジャーRNA（mRNA）ワクチンであり、SARS-CoV-2 のスパイクタンパク質（ウイルスがヒトの細胞へ侵入するために必要なタンパク質）の設計図となる mRNA を脂質の膜に包んだ製剤です。本剤接種により mRNA がヒトの細胞内に取り込まれると、この mRNA を基に細胞内でウイルスのスパイクタンパク質が産生され、スパイクタンパク質に対する中和抗体産生及び細胞性免疫応答が誘導されることで、SARS-CoV-2 による感染症の予防ができると考えられています。

本剤には、下記の成分が含まれています。

有効成分	◇ トジナメラン（ヒトの細胞膜に結合する働きを持つスパイクタンパク質の全長体をコードする mRNA）
添加物	◇ ALC-0315：〔（4-ヒドロキシブチル）アザンジール〕ビス（ヘキサン-6,1-ジイル）ビス（2-ヘキシルデカン酸エステル）
	◇ ALC-0159：2-〔（ポリエチレングリコール）-2000〕-N,N-ジテトラデシルアセトアミド
	◇ DSPC：1,2-ジステアロイル-sn-グリセロ-3-ホスホコリン
	◇ コレステロール
	◇ 塩化カリウム
	◇ リン酸二水素カリウム
	◇ 塩化ナトリウム
	◇ リン酸水素ナトリウム二水和物
	◇ 精製白糖

新型コロナワクチンの詳しい情報については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

厚労 コロナ ワクチン 検索



ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。

新型コロナワクチン予防接種について よくあるご質問

(市ホームページより一部抜粋)



質問1 持病があり、薬を飲んでいる人はワクチンを受けることはできますか？

回答 薬を飲んでいるために、ワクチンが受けられないということはありませんが、基礎疾患のある方、免疫不全のある方、病状が重い方など、接種を慎重に検討した方がよい場合がありますので、かかりつけ医とご相談ください。
また、抗凝固薬など（血をサラサラにする薬）を飲んでいる方は、ワクチンを受けた後、接種部位を2分以上しっかり押さえてください。当てはまるかどうか不明な方は、かかりつけ医などにご確認ください。

血をサラサラにする薬の例（商品名）

<抗凝固薬>ワーファリン、プラザキサ、イグザレルト、エリキュース、リクシアナ など
<抗血小板薬など>バイアスピリン、パナルジン、プラビックス、エフィエント、プレタール、バファリン、プリリント、コンプラビン配合錠、タケルダ配合錠、エパデール、ドルナー、プロサイリン、アンプラーグ など

質問2 新型コロナワクチンとそれ以外のワクチン（肺炎球菌ワクチン等）は、同時に受けることはできますか？

回答 原則として、新型コロナワクチンとそれ以外のワクチンは、同時に接種できません。新型コロナワクチンとその他のワクチンは、互いに、片方のワクチンを受けてから2週間後に接種できます。

【例】6月1日(火)に新型コロナワクチンを接種した場合、他のワクチンを接種できるのは、6月15日(火)（2週間後の同じ曜日の日）以降になります。

質問3 認知症などで本人に接種意思を確認することができない場合、家族が同意書を書いてもいいですか？

回答 接種には、ご本人の接種意思の確認が必要です。意思を確認しにくい場合は、ご家族等の協力により、ご本人の意思確認をお願いします。

なお、ご本人が接種を希望され、何らかの理由でご本人の自筆が困難な場合は、ご家族の方等の代筆が可能です。

質問4 新型コロナワクチンの接種にリスクはありますか？

回答 新型コロナワクチンは、新型コロナウイルス感染症の発症や重症化を予防することが期待されていますが、副反応のリスクもあります。副反応は数日以内の時間経過で治るものが大半であり、重篤な副反応は、あるとしても極めてまれと考えられます。一般に、ワクチンなどの医薬品は、正しく使用しても一定の割合で副作用（副反応）が発生する可能性があり、最終的に接種するかどうかは、ワクチン接種のリスクと効果の双方を考慮して、ご本人の意思で判断していただくことが大切です。

質問5 新型コロナワクチンを接種したら、制限無く行動できるのでしょうか？

回答 ワクチンを受けた方は、新型コロナウイルス感染症の発症を予防できると期待されますが、ワクチンを受けた方から他人への感染をどの程度予防できるかはまだ不明です。また、ワクチン接種が徐々に進んでいきますが、すぐに多くの方が予防接種を受けられるわけではなく、ワクチンを受けた方も受けていない方も、共に社会生活を営んでいきます。引き続き、感染予防対策の継続をお願いします。具体的には、3つの密^{*}の回避、マスクの着用、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒の励行などです。

※密集・密接・密閉

新型コロナワクチン接種についてのよくあるご質問と回答

その他ワクチン接種に関するご質問は、

市ホームページ（新型コロナウイルスワクチン接種推進室）よりご覧いただけます。

飛騨市 ワクチン 質問

検索

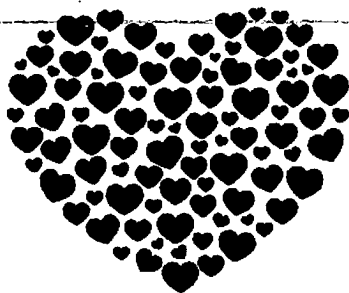


上記で検索 または QRコードからご覧ください。

新型コロナウイルスワクチン接種は、コロナウイルスに感染した場合に、発症や重症化を予防する効果が期待されています。

ワクチンは、国が皆さまに受けていただくようにおすすめています。本人の同意なく接種が行われることはありません。

職場や周りの方などに接種を強制したり、接種をしない人に差別的な扱いをする事のないようにお願いします。



- 飛騨市新型コロナ -

みんなにやさしい
まちづくり宣言

-Heart to Heart-

飛 騨 市